

大宮南ロータリークラブ週報

No.1159/第1629回例会(2.21)
(2012.2.28発行)

創立・昭和53年6月
例会日・毎週火曜日 12:30~13:30
会場・サンパレス



会長 八木嘉奈枝 副会長 相澤 和悦・阪 とし子 幹事 大沢 守輝
事務所・さいたま市大宮区下町2-51-8 コーポKEN406 ☎(048)645-0180 FAX(048)648-2188

REACH WITHIN TO EMBRACE HUMANITY

心の中を見つめよう 博愛を広げるために

第1630回例会プログラム

12:30 開会点鐘
ロータリーソング
ビジター紹介
会長挨拶及び報告
幹事報告
各委員長報告
出席報告
ニコニコボックス報告
13:30 閉会点鐘

◇ロータリーの綱領斉唱◇

押目 重夫副SAA

ビジター紹介

小沢 幹雄様(特別擁護老人ホーム白菊苑苑長)

会長挨拶及び報告

八木嘉奈枝会長

介護老人福祉施設白菊苑の苑長小沢幹雄様においでいただいております。ようこそお越し下さいました。ご自信のこと、また親御さんのこと、誰にでも来る将来のことですので、しっかりと心に留めてお聞きいただきたいと思っております。

先週は歌舞伎の観劇例会でした。大変楽しゅうございました。堀会員の奥様のご協力をいただきまして、お席も花道のすぐ横でしたし、とても個人では経験できないことを体験させていただきました。日本の世界に誇れる伝統芸能の素晴らしさを堪能することが出来ました。堀さんありがとうございます。奥様にくれぐれもよろしくお伝えくださいませ。

IMが近づいて参りました。IMのコンセプトは「新世代に焦点を合わせて今時内向きな若者にアピールをする」ということで、350名位入れる席で高校生がいっぱいになったらひょっとしたらロータリアンは廊下で聞いていただくことになるかもしれない、という最初の目論見でした。しかし高校生にとって3月3日は次期が悪く、断られてしまうことがずいぶんあるようで、高校生が300人も集まるかどうか怪しくなってきました。最初ロータリアンは2部に出席してほしいということでしたが、1部からぜひご出席をお願いしたいということをガバナー補佐にも言われましたので、ぜひ皆様には1部2部両方ともご出席をお願いいたします。特に大宮南は次年度斉藤博一会員がガバナー補佐になり、来年のIMは斉藤会員が仕切ることになります。当然会長幹事はもちろんですが、とてもそれだけでは足りません。会員数が多い南がホストクラブとなりますので、ほとんどの会員が係りとして出ることにしたいと思います。そういう方面の勉強のためにもぜひ皆様にご出席をお願いしたいと思います。よろしくお願ひいたします。

大宮開成高校のインターアクトクラブから、簡単な卒業アルバムを作りたいということで、皆様に一言ずつで良いのでメッセージをいただきたいと要望がありました。前副部長の市川さんからお手紙が来ていますのでご披露します。

<手紙朗読>

本当に小さなメッセージカードを今配りますので、ぜひ皆様のメッセージをいただけたらと思います。よろしくお願ひいたします。

台湾訪問も近づいて参りましたので、体調管理にはくれぐれもお気をつけ下さいませ。

幹事報告

大沢 守輝幹事

- ① 会長幹事会より
・3/3, IMに出席できる会員は回覧に記入。
- ② 大宮RC清水猛氏（清水園取締役会長）のお別れ会について回覧。

◇各委員長報告◇

堀 奉之親睦委員長

先週の歌舞伎観劇会は雨でしたが、皆さんのご協力のおかげで無事に終わりました。25名当日欠席1名で参加しました。会員は10名を切っていたので、もう少し出席をしていただいても良いのではないかと考えました。

次回は来月台湾訪問がございませう。振込みがまだお済みで無い方は速やかにご入金をお願いします。ゴルフに関してもぜひご協力をお願いいたします。

卓 話



小沢 幹雄様

本日はお招きいただきましてありがとうございます。日頃はロータリークラブの皆様からご寄付をいただいたりご配慮をいただいたりしております。改めて御礼申し上げます。

今一番困っている、不安に思っていることについてお話ししたいと思います。今日本で特別擁護老人ホーム、介護を必要とする方が入る施設の入所をお待ちの方が全国で42万人余りいらっしゃるということです。埼玉県だけでも1万5千人と聞いております。これから高齢化はますます進んでいくわけですから施設はさらに必要になってくると思います。一方で施設だけなぜこんなに希望者がいるのかも大きな問題だと思います。

私が老人ホームで仕事を始めたのは昭和59年でした。当時施設は大宮に1ヶ所、浦和に2ヶ所の3ヶ所しかありませんでした。現在43～44ヶ所になります。施設がたくさん作られるようになる1990年代に福祉系の学校が数多く作られ、施設が増えても職員は確保できていました。2007年を境に学生が定員の6～7割位しか集まらないという状況になりました。その後幸か不幸かこの業種は不景気になると人が確保できるようになり、現在は人が集まるようになってきました。一番心配なのは福祉系の学校に人が

集まっていないことによりどうなっていくのか、介護の職場は一長一短には出来ないのでは、施設は必要だが人がいないという状況になるのではないかと心配しております。小学生・中学生の体験学習ということで感心を持っていただき、彼らの将来の夢・希望に結びついてくれればと願っています。

<その後の質疑応答では多くの意見が出された>



ご挨拶

小林 勇治会員

3月22日付で移動になり埼玉を卒業させていただくことになりました。今度は経営統括支社として京都と滋賀を担当することになり、単身を続行ということで物見遊山で行って参ります。後任もぜひと申しておりますのでよろしくお願いいたします。

出席報告

龍前 篤司会員

会員数 35名 出席者数 16名 出席率 45.71%
前回修正出席率 71.42%



樺沢 二郎会員

本日の合計 ¥14,000

本年度の合計 ¥454,000

・小沢苑長様卓話ありがとうございました。(八木)・小沢様卓話ありがとうございました(大沢)・小沢様卓話ありがとうございました(斉藤)・小沢様卓話ありがとうございました(柴田)・小沢様ようこそ。卓話ありがとうございました(服部)・卓話ありがとうございました(鎌田)・小沢様ようこそ(押目)・小沢様卓話ありがとうございました(樺沢)・小沢様卓話ありがとうございました(龍前)・小沢様卓話ありがとうございました(山口)・小沢様卓話ありがとうございました(宗像)・小沢様卓話ありがとうございました(佐藤)・先週の勘九郎とても楽しく過ごせました。我が家の胡蝶蘭もあり安心しました(黒白)・3/22付けで移動になりました。長きに渡りお世話になりありがとうございました。京都に行ってきます(小林)

◇本日の司会者◇

黒白 秀之SAA